

平成27年度

木祖村教育委員会点検評価報告書

木祖村教育委員会

(7/1)

平成27年度 木祖村教育委員会点検評価報告書

1	教育委員会関係	3
	(1)教育委員会の開催	3
	(2)教育委員関係会議・研修等	3
	(3)平成27年度教育委員会開催経過及び協議事項等	4
	(4)平成27年度教育委員会関係事業・会議・研修等	5
2	学校教育関係	7
	(1)学級編成、児童生徒の状況	7
	(2)通学対策	8
	(3)就学援助費	8
	(4)学校給食	8
	(5)教員住宅	8
3	社会教育、公民館関係	9
	(1)社会教育・公民館関係の会議、行事一覧	9
	(2)公民館学級講座実績	9
	(3)学校教育との連携	10
	(4)青少年育成関係	10
	(5)読書活動推進関係	10
	(6)芸術文化関係	10
	(7)成人式関係	10
4	社会体育関係	11
	(1)社会体育関係会議等	11
	○体育協会	11
	○村内一周駅伝大会	12
	○社会体育施設使用調整会議	12
	(2)スポーツ団体等	12
	○体育協会(13種目)	12
	○体育協会以外のスポーツ団体	12
	○ジュニアスポーツ団体	12
	(3)社会体育施設利用状況	12
	○木祖村運動場	12
	○木祖村テニスコート	12
	○社会体育館	12
	○学校開放施設	13
	(4)スポーツ大会・教室等	13
	○村民体育祭	13
	○村民登山	13
5	文化財保護事業関係	13
	(1)文化財保護審議会	13
	(2)文化財保護研修会への参加	13
	(3)木祖村郷土館	13
6	放課後児童クラブ事業関係	14
	○平成27年度放課後児童クラブ利用状況	15
7	主要建設工事等	16
	(1)施設整備・管理・修繕・備品購入	16
8	教育委員会関係委員名簿	17
9	公民館・社会教育・社会体育関係事業	18
	○平成27年度 教育委員会・公民館学級講座(社会教育)	18
	○平成27年度 教育委員会・公民館学級講座(社会体育)	19
	○平成27年度 教育委員会・公民館学級講座(すくすく倶楽部)	20

1 教育委員会関係

(現状と評価)

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、首長から独立した行政委員会として各都道府県、市町村に設置されており、5人の教育委員により組織され、その合議の下に、教育、文化、スポーツ等に関する教育行政の事務が行われることとなっている。

木祖村教育委員会では、平成27年度において、9回の定例会議を開催し、必要事項を審議、決定した。また、平成24年度から実施している保護者の授業参観に合わせ小学校、中学校への訪問を行い、学校内における児童、生徒の様子を見てきた。また、住民福祉課、保育園、小中学校と連携した就学支援相談体制への委員の参加などの新たな取り組みを行ってきている。

その他、各種の研修会等への出席、成人式など教育委員会の主催事業や村の行事にも積極的に参加をしてきた。

(課題)

教育委員会は教育行政の基本的な方針や委員会の規則や規程の制定、学校その他教育機関の設置や廃止、教育機関の職員の任免、事務事業の評価等は、委員会自らが執行管理をすることになっている。

しかし一方では、各地でのいじめや体罰、教員不祥事などが続く中で、教育委員会のあり方が課題とされている。人事権、予算編成・執行権、条例制定権などは首長部局にあり、また教員人事などについても県教育委員会が行うなどの実態の中で、市町村教育委員会の責任や権限が見えないといったあり方が問われることとなっている。

平成27年4月1日から地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行されることとなり、長野県やまた県内のいくつかの市町村教育委員会が新しい制度での委員会としてスタートをする。木祖村においては平成28年3月31日に現在の教育長の任期が満了となり、平成28年4月1日から新しい教育委員会として発足することとなる。村長が総合教育会議を設置し教育に対する大綱を策定する中で新たな教育委員会制度が始まることとなる。平成27年度においては、先にスタートをした県や他の市町村の取り組みや動向を参考に木祖村教育委員会のあり方について、様々な方向から検討を進めていく必要がある。

(1)教育委員会の開催

定例会教育委員会を年9回 臨時教育委員会を1回開催

(2)教育委員関係会議・研修等

市町村と県教育委員会との連絡会議 8回

市町村と県教育委員会との懇談会 1回

関東甲信越静市町村教育委員会連絡協議会総会

平成27年5月29日 新潟県長岡市で開催

木曽郡町村教育委員会連絡協議会総会

平成27年 6月 4日 南木曾町で開催

長野県市町村教育委員会連絡協議会研修会

平成27年10月16日 伊那市で開催

委員による小・中学校訪問

小学校 11月24日(木)

中学校 2月10日(水)

中信教育事務所主幹主事 小中学校訪問 (教育委員長 教育長同席)

平成27年 6月1日

(3)平成27年度教育委員会開催経過及び協議事項等

	期 日	会 議 事 項
4月定例会	平成27年4月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・木祖村文化財保護審議会委員の委嘱について ・木祖村立木祖小中学校学校評議員の委嘱について 川口 芳治（連合自治会長） 伊藤 秀之（民生児童委員協議会長） 柳川 浩司（学識経験者） 松原 基代（元PTA会長） 大谷 千栄子（現PTA代表） ・平成27年度関東甲信越静市町村教育委員会連絡会総会について
5月定例	6月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金貸与について ・要保護及び準要保護児童生徒援助費補助金申請について ・平成27年度全国学力状況調査について ・小中学校体育館 天井板撤去工事について
7月定例	7月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校屋内運動場 天井板撤去工事について ・小中学校との連絡協議 教育用コンピュータ更新 信州型コミュニティスクール事業について
8月定例	7月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・議案第6号 平成28年度中学校教科用図書採択について ・敬老会出席について
9月定例	9月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度全国学力状況調査結果の公表について 5月定例会でも確認したとおり、結果については「公表しない」ことを再確認。 ・小中学校屋内運動場 天井板撤去工事について ・長野県市町村教育委員会研修総会について ・木曽地域の中学生の将来目標に関わるアンケート結果について
11月定例	11月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会に先がけて木祖小学校屋内運動場天井板撤去工事の現場を視察 ・総合教育会議の設置について ・小中学校屋内運動場天井板撤去工事について ・小中学校からそれぞれから現在の様子について報告 ・学校と警察との間の児童生徒の健全育成に係わる相互連絡に関する協定書について
1月定例会	平成28年1月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・木祖村総合教育会議 村長、事務局（総務課）出席 ・教育長職務代理者のあり方について ・新教育長制度による体制についての対応について
2月定例会	2月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校屋内運動場天井板撤去工事について ・平成28年度木祖小学校入学児童・木祖中学校入学生徒名簿について ・信州型コミュニティスクール事業について
3月定例会	3月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度木祖小中学校卒業証書授与式について ・平成28年度木祖小学校・木祖中学校入学式について ・平成28年4月定例教育委員会について ・とちのみ保育園卒園式、転退職教職員送別会について

(4)平成27年度教育委員会関係事業・会議・研修等

月 日	会 議 ・ 行 事	出 席 範 囲				
		委員会	委員長	事務局	小中学校	
H27 4月	1日(水)	新小学校長着任式		○	○	
	1日(水)	村年度初めの式(職員辞令交付)				
	2日(木)	消防団任命式			○	○
	3日(金)	小中学校入学式	○	○	○	
	6日(月)	保育園入園式		○	○	小校長
	12日(日)	長野県議会議員選挙				
	14日(火)	公民館・社会教育委員合同会議			○	中校長
	15日(水)	教委連絡会		○	○	
	19日(日)	映画(じんじん)試写会				
	19日(日)	環境整備(ゴミゼロ)				○
	23日(木)	交通安全協会総会			○	○
	24日(金)	4月定例教育委員会	○	○	○	
	24日(金)	小中学校PTA総会・新任教職員歓迎会	○	○	○	
	24日(金)	教委連絡会(松本合庁)		○	○	
26日(日)	木祖村議会議員選挙					
5月	8日(金)	ソフトボールリーグ開会式		○	○	
	18日(月)	小・中・教委合同研修会	○	○	○	
	20日(水)	中学校民生児童委員との懇談会			○	
	23日(土)	映画(じんじん)上映会				
	26日(火)	青少年健全育成協議会総会		○	○	○
	29日(金)	関東甲信越静市町村教育委員会	○	○	○	
6月	4日(木)	郡町村教委連研修総会(南木曾町)	○	○	○	
	24日(水)	小学校民生児童委員との懇談会			○	
7月	2日(木)	町村教育長研修会(～3日)			○	
	3日(金)	小学校音楽会			○	
	10日(金)	藪原まつり	○	○	○	
	11日(土)	藪原まつり			○	○
	19日(日)	やぶはら高原ハーフマラソン大会				○
	31日(金)	定例教育委員会	○	○	○	
8月	1日(土)	源流夏まつり				○
	3日(月)	県教委連絡会(松本合庁)				
	14日(金)	成人式	○	○	○	○
	23日(日)	総合防災訓練				

月 日	会 議 ・ 行 事	出 席 範 囲				
		委員会	委員長	事務局	小中学校	
9月	3日(木)	郡陸上競技大会			○	
	8日(火)	教委連絡会		○	○	
	13日(日)	蕨原地区敬老会				
	17日(木)	日曜画家展審査会		○		
	19日(土)	小学校運動会	○	○	○	
	21日(月)	吉田地区・小木曽地区・菅地区敬老会	○	○		
	26日(土)	保育園運動会		○	○	小校長
10月	2日(金)	おおとり祭(~3日)	○	○	○	
	4日(日)	小木曽区民運動会				
	14日(水)	教委連絡会		○	○	
	15日(木)	小中学校保健委員会		○		
	16日(金)	市町村教育委員研修総会(伊那市)	○	○	○	
	17日(土)	日進市合同育樹祭			○	○
	21日(水)	木曽郡音楽会			○	
	23日(金)	小学校マラソン記録会				
	24日(土)	公民館文化祭展示会(~25日)				
11月	27日(火)	ソフトボールリーグ閉会式		○	○	
	3日(火)	駅伝大会 芸能祭				○
	4日(水)	就学時健診		○		
	17日(火)	教委連絡会		○	○	
	25日(水)	青少協 中学校下校巡視 通学路一斉点検			○	○
12月	24日(火)	小中PTA合同研修	○	○	○	
	9日(水)	スキー場安全祈願祭				○
	18日(金)	卒業写真撮影		○	○	
	21日(月)	安全対策会議		○	○	○
H28 1月	25日(金)	社会教育委員の会議			○	中校長
	9日(土)	消防団出初め式		○	○	○
2月	19日(火)	教委連絡会		○	○	
	2日(火)	教委連絡会		○	○	
3月	3日(木)	教委連絡会		○	○	
	17日(木)	中学校卒業式	○	○	○	
	19日(土)	小学校卒業式	○	○	○	
	23日(水)	学校給食センター運営委員会	○	○		
	24日(木)	保育園卒園式		○	○	小校長
	25日(金)	転退職教職員送別会		○	○	

2 学校教育関係

(現状と評価)

学校の基本目標小学校は「子どもが喜んで登校できる学校づくりのために」を、中学校は「生命を大切に、自ら伸びようとする生徒」をそれぞれ学校の教育目標として運営をしてきた。

(学校評価への取り組み)

学校評価への取り組みとして、児童生徒のすこやかな成長を目指し、学校が児童生徒の学習状況や教育課程の実施状況等に関する自己点検・自己評価を行い、その成果や課題を明らかにしながら、学校運営や教育活動の改善を進めるためにその過程を保護者や地域社会に説明することで、説明責任を果たし、開かれた学校づくりを進めていくことを目標にした。その実施に向けて、児童・生徒、保護者からの学校評価アンケートや運動会等の行事に関するアンケートなどを行い、その結果を、学校だより「岩魚」「おおとり」で各家庭に報告するとともに、隣組回覧で地域にも公表した。

また、学校評議員会を2回開催し、学校評価の結果や体力テストの結果等を説明し、評議員との意見交換を実施した。

(課題)

児童・生徒数が減少していく中で、保育園から中学校まで同じ構成での園、学校生活が続くことになる。子どもたちの人間関係が固定化してゆくことと、そのことによる競争心、向上心の衰退につながらないように指導をしていくことが重要となってくる。単級となったことから、小・中学校とも「木祖っ子クラブ」や「おほとりの時間」など学年を超えた縦割り学習活動を行っている。

中学校では平成26年度に3年生19名の生徒が卒業し、平成27年度15名が入学した。生徒数は59人から55人となり、学校運営、生徒会、部活動、また保護者世帯数の減少によるPTA組織等への影響は避けられない状況にある。平成28年度、29年度は60名を下回るが、平成30年度には60余名、31年度～33年度には増加のピークとして70余名が予測されている。

小・中学校の学校評価のアンケート項目の「あなたは学校が楽しいですか」の項目に小・中学校とも「あまり思わない」「いいえ」と答えた児童・生徒が少数ではあるが存在している。子ども達一人一人にいつそう寄り添った指導を心がけ、学校が楽しい場となるように子ども達の居場所が確保できるようにしていきたい。平成27年度においては、長期にわたる不登校の児童・生徒はいないが、今後も注意深く見守っていく必要がある。

小学校は目指す子どもの姿を「明るくのびのびした子ども」、中学校は「生命を大切に、自ら伸びようとする生徒」をスローガンとして、ふるさと木祖村を愛し、生きる力を身につけさせることを重点に、小・中学校それぞれに個性ある教育計画・学校運営計画を作成し、児童・生徒の教育活動の実践をしてきた。

新学習指導要領が、小学校は平成27年度から、中学校は平成28年度から実施される。

(1)学級編成、児童生徒の状況

本村児童生徒数も社会全体の少子化の進行により年々減少し、小学校は各学年1クラスの6学級と特別支援学級2クラスの8学級で児童数は133名、中学校は各学年1クラスと特別支援学級1クラスの4学級で生徒数は56名となった。

平成27年度 木祖小学校・木祖中学校 児童・生徒数 ()は特別支援在籍者外数									
木祖小学校					木祖中学校				
学年	学級数	男	女	計	学年	学級数	男	女	計
1学年	1	9	10	19	1学年	1	11	10	21
2学年	1	8(1)	12	20(1)	2学年	1	7(1)	7	14(1)
3学年	1	10(1)	11	21(1)	3学年	1	12	8	20
4学年	1	12(1)	11(1)	23(2)	特別支援	1	(1)	0	(1)
5学年	1	11(1)	14	25(1)					
6学年	1	9	11	20					
特別支援	2	(4)	(1)	(5)					
合計	8	59(4)	69(1)	128(5)	合計	4	30(1)	25	55(1)

小・中学校児童・生徒数の推移と見込み											
区分	学年	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	備考
小学校	1	22	21	19	26	21	19	20	25	10	H34年度数はH28年度出生見込み数
	2	24	22	21	19	26	21	19	20	25	
	3	26	25	22	21	19	26	21	19	20	
	4	20	26	25	22	21	19	26	21	19	
	5	23	20	26	25	22	21	19	26	21	
	6	17	23	20	26	25	22	21	19	26	
	小計	132	137	133	139	134	128	126	130	121	
	比率	96	100	97	101	98	93	92	95	88	H27年度を100とした場合
中学校	1	20	15	21	20	26	25	22	21	19	
	2	20	20	15	21	20	26	25	22	21	
	3	19	20	20	15	21	20	26	25	22	
	小計	59	55	56	56	67	71	73	68	62	
	比率	107	100	102	102	122	129	133	124	113	H27年度を100とした場合
合計		191	192	189	195	201	199	199	198	183	
比率		99	100	98	102	105	104	104	103	95	H27年度を100とした場合

- ※1) 小学校はH26年度～31年度まで130名前後を維持するもH29年度の139名を頂点に減少傾向となる。
 2) 中学校は、H26～29年度までは60名を割るが、H30年度、H31年度は1年生がそれぞれ26名、25名と多くH29年度に比較して11名、13名の増となり、翌H32年度は73名と近年では最も多い人数となるものの、以降は順次減少傾向となる。
 3) 小・中学校合計では、H26・27・28年度までは190名に満たないが、その後増加しH30年度の201名を頂点に減少傾向となる。

(2) 通学対策

小木曾・菅地区の児童生徒のスクールバスによる通学を援助するため、スクールバスの運行委託費用として小学校 8,521千円、中学校 5,681千円を支出した。

また、スクールバスの運行経路が確保できない児童について、「たんぽぽ号」で通学の足の確保を行っている。

(3) 就学援助費

準要保護児童・生徒世帯に合計247千円を扶助した。

(4) 学校給食

木祖村学校給食センターで小・中学校児童・生徒・教職員に対し、栄養士1名、調理員4名体制で、小学校200日、中学校202日の給食を供給した。

児童・生徒のより一層の安全安心確保の観点から、給食食材について、毎月の放射能検査のほかに長野県学校給食安心安全対策事業を実施した。また、検査の結果を村ホームページに公表している。

地産地消事業として、生産者グループ「愛菜」と連携し、地元産野菜を給食食材に提供している。

(5) 教員住宅

現在、21戸の教員住宅が教育委員会の管理となっている。このうち、教職員7名、一般12名の入居があり、2,866千円の貸付け収入があった。

3 社会教育、公民館関係

(現状と評価)

教育委員会と公民館が連携を保って生涯学習を進めるために様々な学級や講座を行ってきた。

女性セミナーや大人の学級では、世代間のふれあい交流や、健康や生きがいにつながる村内散策などを継続して実施した。歴史文化を学ぶ場としてふるさと講話を分館と連携して開催した。

文化祭展示会は各分館を中心に行われ、各会場を回るシャトルバスの運行などにより来場者は増加している。

芸能祭は出演団体が13団体となり、各サークルの発表の場として定着してきた。

源流図書館は開設7年目を迎えた。図書館利用者カードの発行数が徐々に増加するに伴い、H26年度は貸出冊数、来館者数が減少したものの、H27年度は前年に比べそれぞれ15%、22%の増加となった。

(課題)

教育委員会や公民館で行う事業については参加者はやや固定化している傾向にある。様々なサークル活動が活発に行われ、芸能祭への参加団体を見ると若年層の新しいサークル活動が始まってきている面もある。村民センターや転作研修センターなどの公共施設を使用している定期的な活動をしている団体が多くなり、小学校体育館の開放などで対応している実態がある。

ふるさと講話については各分館ごとに開催をしているが、各会場とも参加者が少なく、合同により一会場での開催の検討も始まってきている。

文化祭展示会は各分館ともに出展者の減少が課題となっている。学校文化祭でのPTA作品の展示や、各分館でも「切り絵教室」などの開催に合わせて作品の出展を行うなどの企画をした。

源流図書館の利用状況については、その存在についての村民への知名度はかなり浸透していると考えられる。図書館だよりの発行や若い世代についてはPTA文庫もあることから、学校参観の機会などに学校やPTA役員からも利用について連絡をしている。今後は急激な増加を期待するのではなく、現在の利用者の満足度を向上させながら、増加につなげていく取り組み方もあるのではと考える。

(1) 社会教育・公民館関係の会議、行事一覧

今年度も社会教育委員、公民館分館運営委員を中心に各種研修会への参加や交流会を通じて各委員の資質の向上に務めた。また公民館主催行事への運営に協力をいただいた。

平成27年度 社会教育・公民館関係の会議・事業一覧			
月 日	会 議 ・ 事 業 名	開 催 場 所	参 加 者 数
4月14日	木祖村社会教育委員の会議(分館長主事合同)	村民センター	23名
12月25日	木祖村社会教育委員の会議	役場	8名
6月2日	木曾郡社会教育委員連絡協議会総会	王滝村	2名
5月18日	中信地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会	県総合教育センター	2名
11月28日	学社融合フォーラム	県総合教育センター	3名
11月15日	第54回木曾郡公民館大会	上松町	17名
8月14日	木祖村成人式	村民センター	対象36名
10月24日	第42回木祖村文化祭展示会(～25日)	村内6会場	
11月 3日	第42回芸能祭	村民センター	13団体

(2) 公民館学級講座実績

年度当初策定した社会教育計画に基づき、「だれでも、いつでも、どこでも、どんなことでも」参加できる、学習できる、集まれる、ふれあえる、といった環境づくりに努めた。

昨年に引き続き、分館と連携して歴史文化を学ぶ場ふるさと講話を開催した。女性セミナーや大人の学級では、世代間のふれあい交流や、健康やいきがいにつながる村内散策などを継続して実施した。

パソコン講座は年々参加者が減少しており、27年度は役場職員研修と合わせて実施した。

(3) 学校教育との連携

大人の学級では、平成25年度から、戦争体験を通して中学生と高齢者の方で交流会を行なった。「平和への希求」の朗読を実施し、中学校で行っている人権・平和教育とのタイアップ企画としている。平成27年度は朗読を村の若い職員が担当し、身近にあった戦争の悲惨さを中学生とともに学ぶ機会とした。

そのほか、大人の学級は、学校給食や音楽会、おとし祭などの機会を通じて、小中学生との交流を実施している。

小中学校、PTAに依頼をし、児童・生徒、PTA会員の作品を文化祭展示会に展示した。

(4) 青少年育成関係

7月の啓発活動は社会を明るくする運動と合同で行い、JR利用者を中心に啓発活動を実施した。また11月にはPTA会長など役員のほか、学校長や駐在にも参加していただき、中学校の下校巡視5班(藪原神社の坂、日野屋前、役場前バス停、とちのみ保育園前、吉田バス停前)に分かれて行った。

月 日	会 議 ・ 事 業 名	開 催 場 所	参 加 者 数
5月26日	青少年育成連絡協議会総会	役場	31名
7月 1日	強調月間啓発活動社会を明るくする運動	藪原駅	17名
11月 9日	環境点検村内巡回	村内一円	2名
11月25日	小中学校下校巡視及び通学路安全パトロール	村内一円	12名

(H27青少協)

(5) 読書活動推進関係

平成21年度開館した地域図書館を中心に、児童生徒をはじめ村民にも読書活動が高まるよう、図書のみならず生涯学習情報の場として充実を図っている。

運営状況：平日午後1時～6時開館 土日午前9時～午後5時開館、月曜定休日

平成27年度開館日数：279日 新規利用登録者数：20名 計348名

利用冊数：一般1,741冊＋中学生 7冊

図書館協力員(有償ボランティア) 10名程が半日を単位に交代勤務している。

	源流図書館貸出冊数					源流図書館来館者数					
	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
4月	96	89	150	138	115	4月	32	25	48	51	45
5月	128	68	141	127	119	5月	61	26	53	40	54
6月	146	104	139	149	151	6月	61	41	56	60	58
7月	116	106	131	140	154	7月	45	37	49	48	72
8月	109	115	142	148	144	8月	48	30	52	58	70
9月	128	127	143	135	137	9月	44	41	47	41	58
10月	144	138	137	129	183	10月	67	50	59	53	73
11月	120	88	148	122	155	11月	53	30	52	59	55
12月	104	127	145	130	172	12月	34	53	46	41	57
1月	186	145	125	123	191	1月	74	50	55	44	63
2月	129	152	120	121	153	2月	53	80	63	56	71
3月	0	42	56	48	67	3月	0	20	40	31	32
合計	1406	1301	1577	1510	1741	合計	572	483	620	582	708

(6) 芸術文化関係

木祖村文化祭展示会と芸能祭は第42回を迎えた。展示会は 10月24～25日 村内6会場で、芸能祭は 11月3日に村民センターで開催した。展示会、芸能祭とも、日ごろの公民館活動やサークル活動の発表の場としての定着をしてきた。

展示会は出品作品が減少傾向にあり、前述のように、小中学生や小中学校PTAの出展協力やデジタルカメラ講座、陶芸教室などの各講座での作品展示や各分館でも切り絵教室などの企画による作品の展示をした。

芸能祭は、コーラス、ダンスなど若い世代による参加者が増加している。平成27年度は15団体の参加となり、発表者の増に併せて観覧者の人数も増加してきている。高齢者の観覧に配慮し、椅子席を増設した。

木曾文化公園自主事業企画実行委員会への運営協力。

各種サークル活動の支援(マナビー通信による情報提供)

(7) 成人式関係

成人式は毎年8月14日村民センターにて開催

対象者 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ 36名

【当日出席者】

成人者 20名 来賓 23名 恩師 4名 主催者 15名 合計 62名

4 社会体育関係

(現状と評価)

源流スポーツ大学は、「シェイプアップ教室」、「ヨガ教室」等を行っている。人気のある講座への参加者は微増をしている一方で、参加者が固定化している状況にある。

一方で、小学生を対象とした「すくすく倶楽部」には、学校児童の65%近くの子どもが登録している。子ども数が減る中で地域で遊ぶ機会が減ってきていることが背景にあると思われる。

村内一周駅伝大会は参加チーム数は、5区間 27チーム、10区間 4チームとなった。藪原地区の自治会から選手が集められないといった声があり、平成25年度からは 5区から7区までが藪原下町チームとして参加した。

平成27年度から村民登山を企画した。上松町にある風越山登山を実施し村民17名が参加をした。

(課題)

源流スポーツ大学の参加者数の少ない講座については、どの段階で見直しをするかの見極めが難しい状態である。平成24年度以降参加人数もやや増加の傾向にあるが、少ない人数であってもほとんど毎回参加している人がいる実態であることから、すぐに廃止や見直しといったことができないのが現状である。

村民の趣味の多様化により、スポーツ団体が増え、個々の団体の構成員が減っていく傾向がある。特に少子化、高齢化の進む中で少年部門の団体が減少し、維持が困難な状況も生じてきている。

村内一周駅伝大会については、藪原地区の自治会のように選手が集められないといった傾向にあり、今後、合同チームでの参加などへ移行する可能性もある。一方で、村外者による団体の参加も数チームある。

(1) 社会体育関係会議等

今年度も、体育協会については年間計画に沿って役員会等を開催し、その都度各部へ報告や依頼をした。また、郡総体関係についても積極的な参加を依頼し、反省事項等は郡の会議へも報告をした。

○体育協会

平成27年度体育協会関係会議・事業		
月日	会議・事業名	開催場所
4月20日	村体育協会代議員会	役場2F大会議室
5月23日	木曽郡体育協会定期総会	木曽町福島
7月26日	木曽郡総合体育大会開会式	大桑村
9月4日	村体育協会役員会	役場2F大会議室
10月26日	村体育協会役員会	役場2F大会議室
3月17日	村体育協会役員会	役場2F大会議室
3月26日	木曽郡総体冬季スキー大会	木曽町福島
		(H27体協)

○村内一周駅伝大会

第57回となった村内一周駅伝大会は、11月3日に行われ、参加チーム数も、5区間27チーム、10区間4チームとなり、盛大に開催することができた。

出場チーム	登録者数	役員等	人数
5区間の部 27チーム	135名	大会役員	16名
10区間の部 4チーム	40名	競技役員	85名
補欠登録者	36名	交通安全協会	47名
計	211名	計	148名
総合計			359名

月日	会議・事業名	開催場所
9月25日	駅伝大会打合せ会議	役場2F大会議室
10月23日	駅伝大会最終監督会議	役場2F大会議室
10月26日	駅伝大会競技役員打合せ会議	役場2F大会議室
11月3日	第57回村内一周駅伝大会	村内コース
11月19日	駅伝大会反省会	役場2F大会議室
(H27駅伝)		

○社会体育施設使用調整会議

月日	会議・事業名	開催場所
7月14日	使用調整会議(8月～11月)	役場2F大会議室
11月26日	使用調整会議(12月～H28年3月)	役場2F大会議室
3月17日	使用調整会議(H28年4月～7月)	役場2F大会議室
(H27使用調整)		

(2)スポーツ団体等

スポーツ団体は体協を中心に24団体が活動をしている。活動は各団体でそれぞれ行なっており、教育委員会として相談や依頼を受け対応をしている。

○体育協会(13種目)

スキー部 野球部 剣道部 陸上部 ソフトテニス部 射撃部 弓道部 ソフトボール部
バドミントン部 ゲートボール部 ゴルフ部 卓球部 マレットゴルフ部

○体育協会以外のスポーツ団体

ソフトバレー愛好会 軽スポーツ同好会 バスケットボールサークル フットサルクラブ

○ジュニアスポーツ団体

学童野球 少年野球 ジュニアスキークラブ ジュニア卓球クラブ 少年剣道部
ジュニアフットサルクラブ

(3)社会体育施設利用状況

○木祖村運動場

定期利用 体協野球部 体協ソフトボール部 学童野球 少年野球

○木祖村テニスコート

定期利用 体協ソフトテニス部

○社会体育館

定期利用 体育協会(剣道部・弓道部・バドミントン部・卓球部)
体協以外(ソフトバレー愛好会・源流スポーツ大学・バスケットボールサークル)
ジュニア(ジュニア卓球クラブ・少年剣道部・ジュニアフットサルクラブ)
雨天時のみ(学童野球・少年野球)
冬期間のみ(体協野球部・体協ソフトボール部・体協ソフトテニス部・学童野球・少年野球)
その他 合宿等

○学校開放施設

木祖小学校体育館・校庭
 利用団体(学童野球・軽スポーツ同好会・すくすく倶楽部・バスケットボール教室・陸上教室)
 木祖中学校体育館・校庭
 利用団体(ジュニアフットサルクラブ・体協バドミントン部・ソフトバレー愛好会)
 その他 合宿等

(4)スポーツ大会・教室等

スポーツ教室については、小中学生対象の教室を中心に開催した。また、健康づくりの一環として、一般村民向けへ健康づくりや身体づくりの教室を開催した。
 体育の日を中心に村民体育祭を開催した。

○村民体育祭

開催種目
 教委主催 ウォークラリー大会・ソフトバレー大会(共催)・フットサル大会(共催)
 各部主催 野球大会・少年剣道大会・ソフトテニス大会・射撃大会・弓道大会・バドミントン大会
 ゲートボール大会・ゴルフ大会・卓球大会・マレットゴルフ大会
 ・その他の大会・教室は別途一覧参照

○村民登山

上松町風越山登山を実施。開催日 9月27日(日) 17人が参加した。

5 文化財保護事業関係

(現状と評価)

文化財保護審議会の活動と郷土館の運営を軸に進めてきた。村指定文化財をパトロールし状態を確認した。

木祖村指定史跡名勝天然記念物である「天降社のオオモミジ」について樹勢が衰え枝が枯損が進み危険な状態になってきたことから、所有者の意向もあり道路に張り出た枝の剪定を行った。

田の上観音堂について文化財保護補助金の支出をし、平成元年以来の茅葺き屋根の葺き替えが、修復委員会を主体に地元等の寄付金も募り行われた。

(課題)

平成27年度に申請をしていた日本遺産に木曽路が認定された。お六揃や藪原祭りなどの伝統文化を将来に継承していくことや、鳥居峠や水木沢天然林等の景観維持のために、さらに村民の理解を求めながら観光との連携も進めていく必要がある。

また、伝統文化、伝統工芸を伝承するために、後継者の育成も必要な状況となっている。

(1)文化財保護審議会

審議会の開催(3回)のほか、文化財パトロールなどを行った。

木祖村指定史跡名勝天然記念物である「天降社のオオモミジ」について樹勢が衰え枝の枯損が進み危険な状態になってきたことから、枝の剪定を行い今後の樹勢を見守ることとした。

木祖村村誌補遺版について、審議会委員が中心となり平成28年発刊に向け準備を進めることとした。

(2)文化財保護研修会への参加

月 日	内 容	開催場所
5月13日	木曽郡文化財保護連絡協議会研修総会	木曽町開田
10月28日	村文化財保護研修会	安曇野市他
11月12日	長野県文化財保護研修会	伊那市
		(H27文化財)

(3)木祖村郷土館

平成27年度の有料入場者数及び入場料は右表のようであった。

一般	団体	小中学生	合 計
(300円)	(200円)	(100円)	
126人	82人	33人	241人
37,800円	16,400円	3,300円	57,500円
			(H27郷土館)

6 放課後児童クラブ事業関係

(現状と評価)

平成25年度より教育委員会の所管事業となった。増加傾向にある登録児童数に対応するため指導員、補助員の増員を図り、一日の指導員体制を従来の3名から4名とした。

月曜日から金曜日は、放課後から午後6時まで、長期休暇、学校振替日等は午前8時～午後6時まで開所している。平日の利用者延べ人数は平成26年度 3,723人であったが、27年度にあつては 2,200人と大きく減少した。長期休業日についても、減少となっている。理由としては、習い事や高学年になり、利用の必要がなくなったためと考えられる。

平成26年度より土曜日対応を実施しているが、利用者は行事開催日を除いては数名にとどまっている。

月1回木曾郡放課後児童連絡会が開催され、木曾郡の各クラブの情報等を交換し、施設の見学もしている。

(課題)

小学校の余裕教室を利用することにより実施しているが、特別な配慮を要する児童への対応などに使用する施設が必要となり、一室では困難な面が生じてきている。

○ 放課後児童クラブ利用状況（次ページ参照）

木祖村放課後 児童クラブ利用状況の推移 (H23～H27年度)

1 平成23～27年度登録児童数

年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
23	5	10	3	6	3	2	29
24	17	5	10	3	2	3	40
25	16	18	5	13	4	1	57
26	18	14	16	3	11	3	65
27	8	17	13	16	3	10	67

2 平成23～27年度開所日数

年度	登校日	長期休	振替休	土曜日	合計
23	209	29	4		242
24	207	31	3		241
25	208	29	4		241
26	207	29	4	11	251
27	206	29	5	11	251

3 平成23～27年度平日保育日数、児童人数

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
23	日数	18	18	21	18	10	18	19	20	18	16	21	12	209
	延人数	145	107	157	149	72	181	170	211	179	117	146	148	1,782
	平均人数	8	6	7	8	7	10	9	11	10	7	7	12	9
24	日数	18	21	20	16	9	18	21	21	18	15	19	11	207
	延人数	304	348	298	240	147	288	319	328	292	284	272	165	3,285
	平均人数	16	17	15	15	16	16	15	16	15	19	14	15	16
25	日数	18	21	19	17	8	18	21	20	19	16	19	12	208
	延人数	285	244	281	245	106	234	278	301	314	190	230	192	2,900
	平均人数	16	12	15	14	13	13	13	15	17	12	12	16	14
26	日数	18	20	20	17	9	19	20	18	19	16	19	12	207
	延人数	300	310	341	330	183	364	378	374	352	326	297	168	3,723
	平均人数	17	16	17	19	19	19	19	21	19	20	16	14	18
27	日数	19	18	21	17	9	18	20	19	18	14	20	13	206
	延人数	256	227	237	182	99	175	213	199	181	128	190	112	2,199
	平均人数	13	13	11	11	11	10	11	10	10	9	10	9	13

4 平成23～27年度振替休業日数、児童数

年度	区分	3月	5月	6月	7月	9月	10月	合計
23	日数		1	1		1	1	4
	延人数			4		6	4	14
	平均人数			4		6	4	4
24	日数			1		1	1	3
	延人数			13		6	9	28
	平均人数			13		6	9	9
25	日数			1	1	1	1	4
	延人数			13	3	4	9	29
	平均人数			13	3	4	9	7
26	日数			1	1	1	1	4
	延人数			9	3	12	13	37
	平均人数			9	3	12	13	9
27	日数	1		1	1	1	1	5
	延人数	4		2	3	3	1	13
	平均人数	4		2	3	3	1	2

5 土曜日

	26年度		27年度		
	月	日数	延人数	日数	延人数
5		1	1	1	1
6		1	3	1	1
7				1	2
8					
9		1	3	2	2
10		1		1	2
11		1	23	2	18
12		1		1	1
1		2		1	1
2		3		1	2
3		1			
合計		11	30	11	30

6 平成23～27年度長期休業日数、児童数

年度	区分	1月	3月	4月	7月	8月	12月	合計
23	日数	2	9	2	2	13	1	29
	延人数	4	72	11	17	84	5	193
	平均人数	2	8	6	9	6	5	7
24	日数	4	9	2	4	11	1	31
	延人数	60	109	14	55	156	5	399
	平均人数	15	12	7	14	14	5	13
25	日数	3	8	3	4	11		29
	延人数	36	200	46	105	173		560
	平均人数	12	25	15	8	16		19
26	日数	3	10	3	4	9		29
	延人数	28	155	52	107	217		559
	平均人数	9	16	17	27	24		19
27	日数	4	8	2	4	10	1	29
	延人数	10	58	22	84	164	3	341
	平均人数	3	7	11	21	16	3	12

7 主要建設工事等

(1) 施設整備・管理・修繕・備品購入

教員住宅は、大雪被害による修繕、退入居に伴い改修工事を行った。内装や畳表替えなどが主であるが、他の住宅についても外壁等を順次修繕して、長寿命化を図る必要がある。

小学校については雪害によるポリネットの修繕、体育館の雪止めの修繕を行った。

また、老朽化対策としては、箱樋の防水改修工事を継続して実施しており、体育館については国庫補助事業により天井等改修工事を行ない吊り天井の撤去による非構造部材の耐震化工事を行った。

学校の検診器具の安全性を確保するため、高圧蒸気滅菌器を導入した。

中学校普通教室1教室の電灯についてLED化をした。

中学校教科用図書に更新に伴い教師用指導書の更新を行った。

木祖村小木曾分館「18区集会所」の屋根及び外壁の塗装工事を実施した。

老朽化に伴い給食運搬車の更新をした。

社会体育館のトイレの洋式化を行った。

平成27年度 主要建設事業・備品購入事業等			
支出科目	事業名	請負業者名	事業費
教育総務費	小中学校教員住宅雪害修繕工事	田中建築有限会社	653,400
	小中学校教員住宅修繕工事	田中建築有限会社	1,150,200
	教員住宅6号改修工事	森木建築	557,280
	教員住宅7-2号改修工事	森木建築	437,400
小学校費	木祖小学校屋内運動場天井等改修工事	木曾土建工業株式会社	65,340,000
	小学校ポリネット復旧工事	木曾土建工業株式会社	648,000
	小学校体育館雪止め修繕工事	神出板金	430,920
	木祖小学校箱樋防水改修工事	木曾土建工業株式会社	10,810,800
	全自動高圧蒸気滅菌器	株式会社 マルマツ	335,880
中学校費	照明器具LED化工事	岩原電気工事	302,400
	教師用指導書	有限会社やまじ書店	826,632
社会教育費	若者ふれあい支援センター屋根修繕工事	西野建築	4,320,000
公民館施設維持管理費	木祖村公民館小木曾分館(18区公会所)改修工事	笹川左官店	2,553,000
保健体育費	給食運搬車購入事業	長野トヨペット株式会社	4,035,256
	社会体育館トイレ改修工事	(株)エスメック・フル	6,214,320

8 教育委員会関係委員名簿

○教育委員	
委員長	唐澤 達夫
職務代理	青木 瑞穂
委員	永島 芳晃
委員	湯川 龍磨
教育長	蒲沼 巧

○学校評議員	
川口 芳治	連合自治会長
伊藤 秀之	民生児童委員協議会長
柳川 浩司	学識経験者
松原 基代	元PTA会長
大谷千栄子	保護者代表

○文化財保護審議会委員	
会長	柳川 浩司
副会長	松原 秀幸
委員	大藏 茂
	北川 聰
	澤頭 修自
	奥原 修
	伊藤 徳治
	湯川 喜義
	久保 皇賢一
	青木 正洋

○社会教育委員・公民館運営審議会委員	
代表	原 悦子
代理	青木 恭一
委員	辺見 元孝
	松原 基代
	林 孝
	久保田きよみ
	田中 泰之

○公民館		
本館	公民館長	西田 秀明
藪原分館	分館長(副公民館長)	内山 文彦
	副分館長	深澤 衿子
	分館主事	村井 千秋
小木曾分館	分館長(副公民館長)	青木 功
	分館主事	永瀬 健弘
菅分館	分館長(副公民館長)	奥原 利明
	分館主事	木山澤福夫
藁原分館	分館長	青木 昭好
	分館主事	田上 利久
吉田分館	分館長	古畑 耕一
	分館主事	松原 浩昭

○スポーツ推進委員	
西田 秀明	
辺見 元孝	
上野あやみ	
寺平 單	
神出 達樹	

9 公民館・社会教育・社会体育関係事業一覧

○平成27年度 教育委員会・公民館学級講座（社会教育）

平成27年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座開催台帳								社会教育編	1
講座名	区分	開催日	講師	対象者	参加人数	内容	参加費	会場	備考
家庭教育学級	家庭	6/14	廣田 翼	とちのみ保育園保護者	23組	親子でコンサート		とちのみ保育園	講義 保育園共催
		7/22	朝倉 真理子	とちのみ保育園保護者	20	オイルマッサージ		とちのみ保育園	講義 保育園共催
ミニ講座	家庭	6/22	島口 今日子	保育園入園前の子どもと保護者	21	ドライフラワー①		子育て支援センターみやののり	支援センター共催
		6/29	森下 静香	保育園入園前の子どもと保護者	24	ヘアークット①		子育て支援センターみやののり	支援センター共催
		7/7	奥谷 佳奈	保育園入園前の子どもと保護者	13	骨盤体操①		子育て支援センターみやののり	支援センター共催
		10/9	上村 けいこ	保育園入園前の子どもと保護者	11	ものづくり		子育て支援センターみやののり	支援センター共催
		12/3	島口 今日子	保育園入園前の子どもと保護者	31	ドライフラワー②		子育て支援センターみやののり	支援センター共催
		12/7	奥谷 佳奈	保育園入園前の子どもと保護者	24	骨盤体操②		子育て支援センターみやののり	支援センター共催
		3/7	森下 静香	保育園入園前の子どもと保護者	中止	ヘアークット②		子育て支援センターみやののり	支援センター共催
大人の学級	一般	4/24	青木 瑞穂	村内一般	44	開講式 ～歌って元気はつらる～		村民センター	講義・実技
		5/28	館長		26	郡内遠足 ～赤沢天然林を歩く～	1,200	大桑村	研修
		6/6	松原 秀幸		9	ふるさと講座(1) ～木祖村の植物、鳥～		村内	講義
		7/23	蒲沼 巧		20	ふるさと講座(2) ～小木曾じゃ標準語を学ぶ～		村民センター	講義
		8/28	館長		14	県内遠足 ～信州の鎌倉と無言館～	3,500	上田市	研修
		10/2	館長		14	中学生交流 ～中学校おとし祭～		中学校	交流
		10/16	館長		5	小学生交流 ～自由参観日～		小学校	交流
		11/16	辺見 元孝		5	生活体力測定 ～元気に暮らす体のチェック～		社会体育館	実習
		12/8	館長		4	平和・人権学習 ～戦争体験聞き取り集を読む～		中学校	講義 中学3年生 名
		3/3	館長		中止	閉講式 ～保育園ひな祭り交流～		とちのみ保育園	交流
		女性セミナー	女性		4/30	長野県出前講座	村内在住女性	9	開講式「地域防災について」
5/21	青木 恭一			4	物づくり体験①「切り絵①」	300		村民センター	実習
7/	館長			5	郡内研修 ～麻織体験を楽しむ～	500		木曾町開田高原	研修
8/25	主事			3	スポーツ体験「ニュースポーツ」			社会体育館	実技
9/29	林 愛子			4	物づくり体験②「ハロウィンアートづくり」			村民センター	実習
10/18				6	芸術鑑賞「フラメンコ公演」	3,800		木曾文化公園	観賞
11/10	青木 恭一			2	物づくり体験③「切り絵②」	300		村民センター	実習
12/10	原 悦子			6	料理教室「お正月料理づくり」	200		村民センター	実習
陶芸教室	趣味		高木 勇	村内一般	15	世界に一つだけの作品を作ろう	3,000	小学校図工室	実技
スポーツ吹矢体験	趣味		鈴木 健一	村内一般	22		110	社会体育館	実技
IT講習会	教養		木曾ITSC	村内一般		エクセル講座		役場	実習
魚釣り・魚つかみ	自然	8/14	木曾漁協木祖支部	小学生		小中学生魚釣り教室		村内	体験、青少協共催
ブックスタート	家庭	10ヶ月検診時		乳児検診受診親子	20	ブックスタートブック等の配布		保健センター	住民福祉課共催
地域図書館講座	家庭	9/13		村内一般	20	朗読駅伝	500	極楽寺	観賞
	一般	11/8		村内一般	10	かなんくずクラフト		木祖小学校図書館	

○平成27年度 教育委員会・公民館学級講座（社会体育）

平成27年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座等開催台帳							社会体育編	2	
講座名	区分	開催日	講師	対象者	参加人数等	内容	参加費	会場	備考
すくすく倶楽部	体育他	4月～翌年3月	辺見 元孝他	小学生	85名(登録数)	学校体育の延長としての運動教室及び体験事業等	500	小学校体育館他	別紙参照。
すくすくSCHOOL	体育		辺見 元孝	中学生	15	郡陸へ向けた走りの基礎を中心に開催 (体育の授業で実施)		中学校体育館	中学1年生対象に実施
シェイプアップ学科	健康	5月～7月で10回	辺見 元孝	村民一般	17	効率の良い運動で脂肪の燃焼を目指す	1,500	社会体育館	源流スポーツ大学2015
体力アップ学科	健康	9月～11月で10回	辺見 元孝	村民一般	12	個人の能力に応じた運動により体力増進		社会体育館	源流スポーツ大学2015
水中運動学科	健康	6月～8月で6回	花村 雪江	村民一般	7	水中での運動とアクアビクス		木曾町福島プール	源流スポーツ大学2015
エアロビ教室	健康	5月～9月で10回	平井 峰子	村民一般	5	エアロビクス		小学校体育館	源流スポーツ大学2015
ヨガ学科	健康	5月～9月で10回	武井 有佳子	村民一般	23	ストレッチヨガ		社会体育館	源流スポーツ大学2015
社会体育館開放	健康	12～3月で43日		村民一般	延223人	冬季ウォーキング用に社会体育館開放		社会体育館	源流スポーツ大学2015
源流トラッククラブ	体育	通年	教育委員会	小学校4～6年生	14	陸上大会及び体力アップをめざした練習		小学校校庭 小学校体育館	
ソフトボール教室	体育	6月～9月	松原基代	小学校4年生～6年生	10	投げ方など基本的な動きを指導		小学校校庭	最終日には交流試合実施
第13回ソフトバレーリーグ戦 (第1節)	体育	5月～7月		村民一般	16チーム	2ブロックに分け開催	1チーム 500円	社会体育館	
第13回ソフトバレーリーグ戦 (第2節)	体育	8月～9月		村民一般	16チーム	2ブロックに分け開催		社会体育館	
第13回ソフトバレーリーグ戦 (第3節)	体育	11月～12月		村民一般	16チーム	2ブロックに分け開催		社会体育館	
第13回ソフトバレーリーグ戦 (冬季リーグ)	体育	1月～2月		村民一般	9チーム	総当り戦		社会体育館	変則マダムルール
村民体育祭 ソフトバレー大会	体育	10/7		村民一般	11チーム	総当り戦 50人		社会体育館	マダムカップ
村民体育祭 ソフトバレー大会	体育	10/21		村民一般	10チーム	総当り戦 50人		社会体育館	何でも4!
村民体育祭 村民登山	体育	9/21		村民一般	17	1,699mの上松町風越山を登山	500	風越山(上松町)	
村民体育祭 ウォークラリー大会	体育他	10/12		村民一般	28	すくすく倶楽部共催でウォークラリー大会を開催		菅地区	
村民体育祭 フットサル大会	体育	10/25		村民一般	4チーム	総当り戦 40人		中学校体育館	
第57回木曾川源流 村内一周駅伝大会	体育	11/3		村民一般	一部27チーム 二部 4チーム	村内一周をつなぐ、伝統の駅伝大会		村内一円	小木曾南8連覇!

○平成27年度 教育委員会・公民館学級講座(すくすく倶楽部)

すく〜る・スキー				(H27すくすく)			
No	開催日	タイトル	場所	内容	参加児童	jrリーダー	保護者他
1	5月2日(土)	すく〜る(全学年)①	小学校体育館	学校体育授業の補助として開催。	19	1	0
2	5月23日(土)	すく〜る(全学年)②	小学校体育館	〃	22	0	0
3	6月20日(土)	すく〜る(全学年)③	小学校体育館	〃	18	1	0
4	6月27日(土)	すく〜る(全学年)④	小学校プール	〃	26	0	0
5	7月4日(土)	すく〜る(全学年)⑤	小学校プール	〃	15	0	0
6	7月18日(土)	すく〜る(全学年)⑥	小学校プール	〃	12	0	0
7	7月25日(土)	すく〜る(全学年)⑦	小学校プール	〃	26	0	0
8	8月22日(土)	すく〜る(全学年)⑧	小学校プール	〃	8	0	0
9	9月5日(土)	すく〜る(全学年)⑨	小学校体育館	〃	9	0	0
10	9月12日(土)	すく〜る(全学年)⑩	小学校体育館	〃	14	0	1
11	10月17日(土)	すく〜る(全学年)⑪	小学校体育館	〃		中止	
12	10月24日(土)	すく〜る(全学年)⑫	小学校体育館	〃	8	0	0
13	11月7日(土)	すく〜る(全学年)⑬	小学校体育館	〃	13	0	0
14	11月14日(土)	すく〜る(全学年)⑭	小学校体育館	〃	8	0	0
15	1月16日(土)	スキー教室 (低学年)	やぶはら高原スキー場	レベル別に別れて、スキーをしました。	12	0	0
16	1月23日(土)				14	0	0
17	1月30日(土)				4	0	0
18	2月6日(土)				12	0	0
物づくり体験							
1	6月7日(日)	絵画教室 (低学年)	笑ん館	自分で描いた絵を日曜画家展に出展しました。	19	1	4
2	6月14日(日)	絵画教室 (高学年)	笑ん館	〃	15	0	2
3	6月21日(日)	UVレジン体験	転作センター	新講座！UVレジン液で素敵なアクセサリを作りました。	44	0	16
4	7月5日(日)	サンドブラスト体験 (午前低学年・午後高学年)	村民センター	人気講座！グラス等にオリジナルの模様を付けました。	51	0	13
5	11月21日(土)	クッキング① (1・3・5年生対象)	小学校調理室	家庭でも出来る手軽な料理づくりに挑戦しました。	29	0	14
6	11月28日(土)	クッキング② (2・4・6年生対象)	小学校調理室	〃	13	0	6
7	2月27日(土)	開講式&お楽しみ会	村民センター	開講式&ケーキづくり&お楽しみ会を開催しました。	40	0	6
野外活動・体験							
1	4月25日(土)	開講式・レクリエーションゲーム	社会体育館	開講式後、レクリエーションゲームを行ないました。	53	2	3
2	4月29日(水)	バスケットボール教室(高学年対象)	小学校体育館	バスケットボールに挑戦しました。	5	2	1
3	5月17日(日)	弓道体験(高学年対象)	社会体育館 弓道場	日本の伝統的な武道 弓道に挑戦しました。	12	1	5
4	5月30日(土)	ハイキング	中山道	荻原〜室ノ越へハイキングに行きました。	30	0	4
5	7月20日(月)	カヌー体験①(PTA共催)	奥木曾湖	奥木曾湖でカヌーに乗ったり水遊びをしました。	35	0	26
6	7月29日〜30日	キャンプ(高学年対象)	こだまの森	高学年対象にキャンプをしました。	24	0	0
7	8月2日(日)	川遊び(PTA共催)	木曾川	小学校前付近の川で、川遊びを実施。	43	0	24
8	8月9日(日)	カヌー体験②(PTA共催)	奥木曾湖	奥木曾湖でカヌーに乗ったり水遊びをしました。	32	0	25
9	10月12日(月)	ウォークラリー大会	小木曾地区	小木曾地区をクイズに答えながら散策しました。	16	0	12
合計34回開催(1回中止)					701	8	162